



2020年3月期 決算説明会

株式会社 マキタ
取締役社長 後藤 宗利

1



2020年3月期 連結業績

前期比

売上収益	4,926億円	+0.4%
国内売上	1,007億円	+9.3%
海外売上	3,919億円	△1.6%

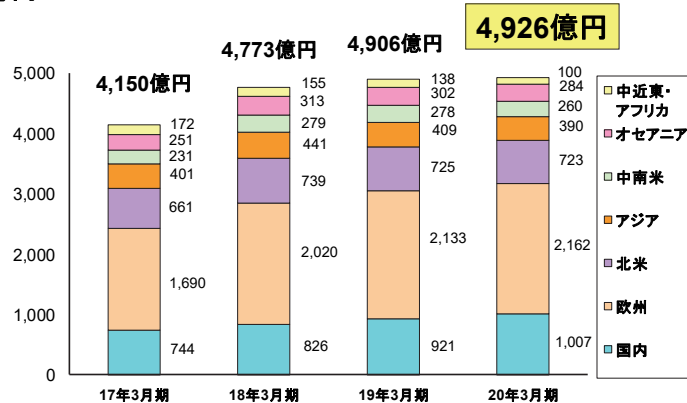
海外比率 79.6% (前期 81.2%)

2

地域別売上収益(通期推移)



億円



3

為替レートの実績



	19年3月期	20年3月期	
米ドル	¥ 110.92	¥ 108.70	2.0%の円高
ユーロ	¥ 128.44	¥ 120.81	5.9%の円高
人民元	¥ 16.54	¥ 15.60	5.7%の円高

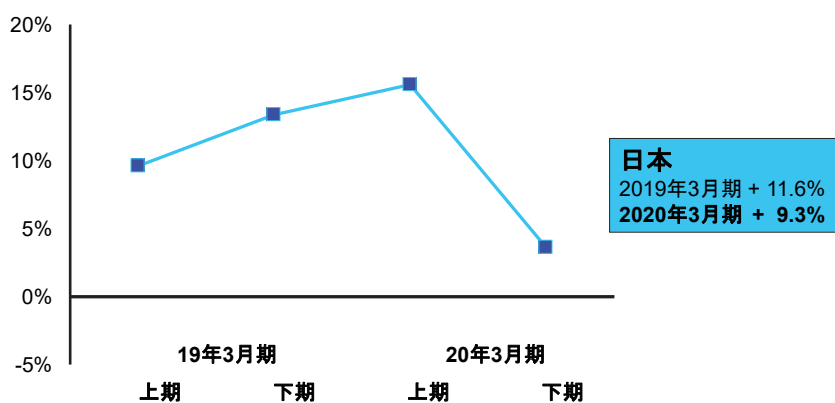
全通貨の加重平均で 4.9%の円高
売上収益の**減少額** 203億円

4

現地通貨ベース売上動向



日 本



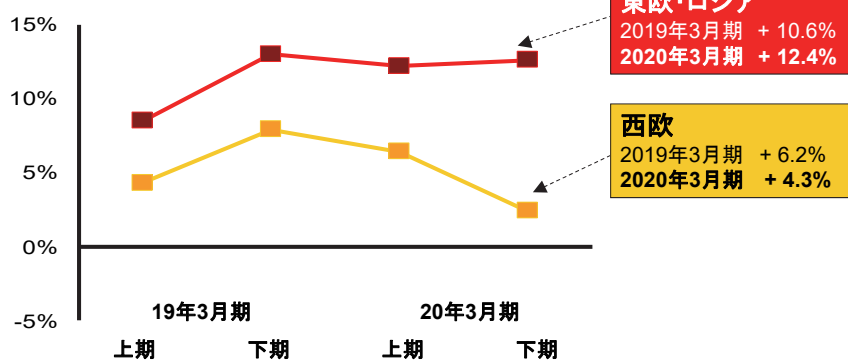
5

現地通貨ベース売上動向



欧 州

前期比伸び率 + 7.2%

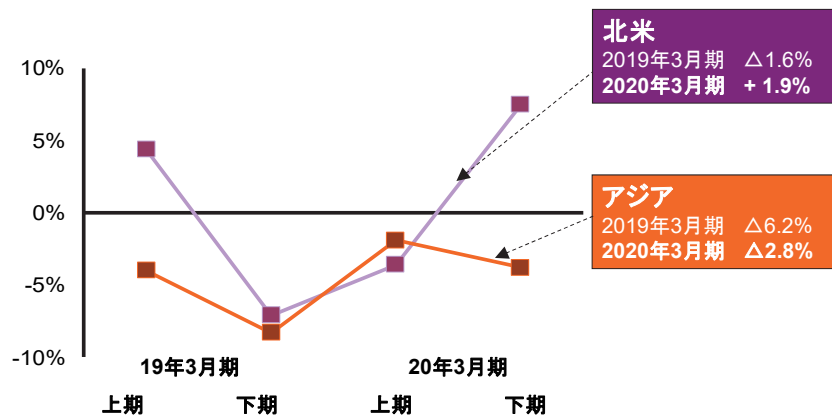


6

現地通貨ベース売上動向



北米・アジア

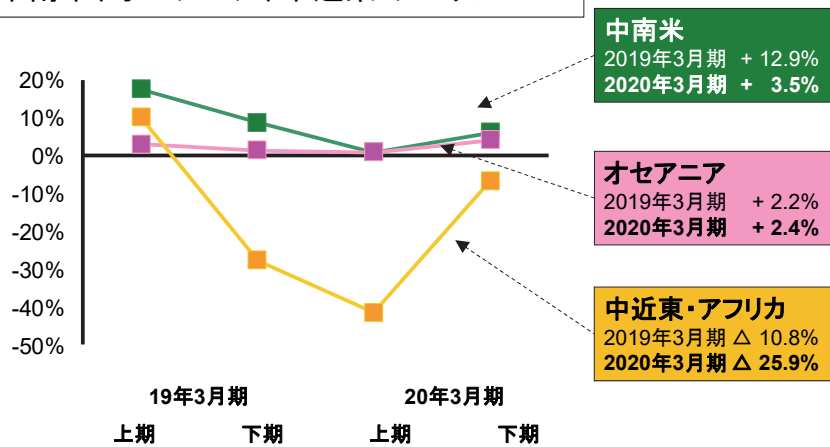


7

現地通貨ベース売上動向



中南米、オセアニア、中近東・アフリカ



8

園芸用機器(OPE)

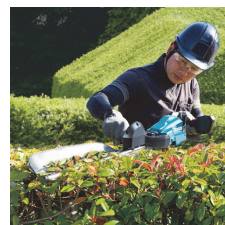


当期の新製品の一例

ハイパワー・低騒音・低振動
30mLエンジン式同等の使用感
255mm充電式草刈機シリーズ



クラス最軽量&ハイパワー
22mLエンジン式を超える使用感
充電式ヘッジトリマ



軽量・低騒音・パワフル
エンジン式を超える使用感、
高所の剪定もラクラク
充電式ポールヘッジトリマ



9

リチウムイオンバッテリー製品



当期の新製品の一例

次世代の領域へ導く、さらなるパワー
40Vmaxシリーズ



優れた受信感度&
大画面10V型液晶
充電式ラジオ付テレビ

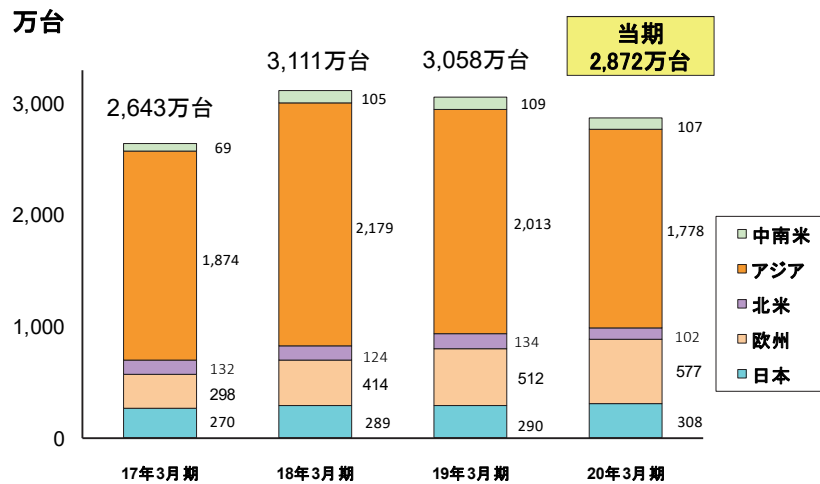


軽快にパワフル締付け
充電式インパクトレンチ



10

地域別生産台数



棚卸資産(在庫)



2019年3月末 2,199億円

2020年3月末 2,146億円

53億円減少

〔 内訳：実在庫 91億円増加
為替の影響 144億円減少 〕

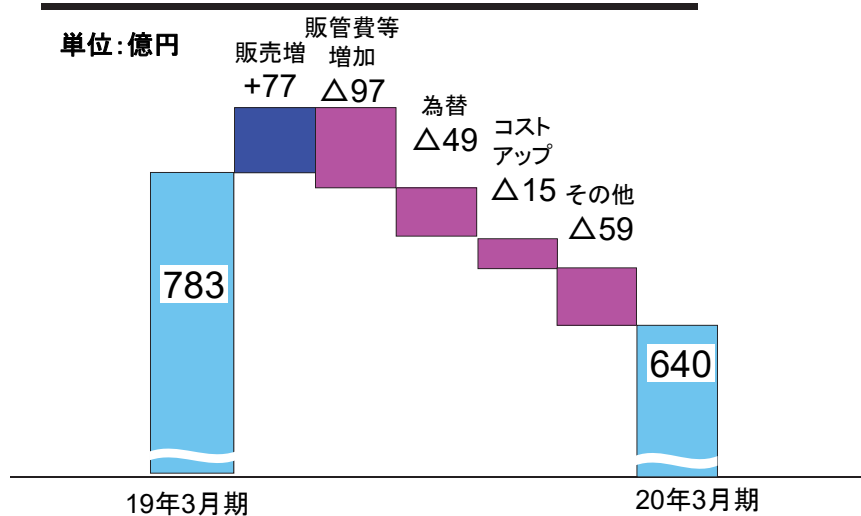
営業利益・売上原価・販管費



	19年3月期	20年3月期	前期比
売上収益	4,906億円	4,926億円	+0.4%
売上原価	3,134億円	3,238億円	+3.3%
売上原価率	63.9%	65.7%	1.8ポイント 上昇
販管費	989億円	1,048億円	+5.9%
販管費率	20.1%	21.3%	1.2ポイント 上昇
営業利益	783億円	640億円	△ 18.2%
営業利益率	16.0%	13.0%	3.0ポイント 低下

13

営業利益増減要因



14

金融収益・税引前利益・当期利益



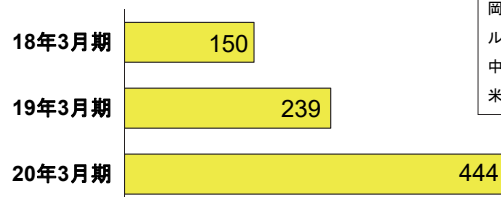
	19年3月期	20年3月期	前期比
金融収益	16億円	20億円	+4億円
税引前利益	799億円	660億円	△ 17.4%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	558億円	477億円	△ 14.4%
EPS	205.37円	175.80円	△ 14.4%

15

設備投資・減価償却費・研究開発費



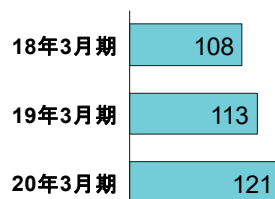
設備投資 単位:億円



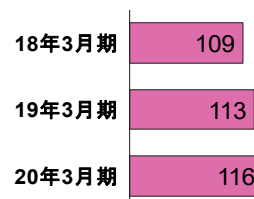
2020年3月期の主な設備投資

岡崎工場 : 物流倉庫(建物)
 ルーマニア工場 : 工場棟増設(土地・建物)
 中国工場 : 工場棟増設(土地・建物)
 米国 : 物流倉庫(土地・建物)

減価償却費 単位:億円



研究開発費 単位:億円



16



マキタの取組み

- 充電製品メーカーに向けて
- 販売・サービス、物流拠点の拡充

17

マキタの取組み



充電製品メーカーに向けて



充電式ディスクグラインダ



充電式インパクトレンチ



高電圧システム

40Vmaxシリーズの投入
⇒ハイパワー化を実現

18

マキタの取組み



充電製品メーカーに向けて



18Vバッテリー×4本で
電源供給
ポータブル電源ユニット



高容量システム



快適な
長時間作業を実現

19

マキタの取組み



充電製品メーカーに向けて



充電式
保冷温庫



充電式
暖房ウェアシリーズ



充電式
ファンジャケットシリーズ



充電式LEDライト



充電式
ラジオ付テレビ

アウトドアや災害時にも
役立つ製品群の拡充

20

マキタの取組み



充電製品メーカーに向けて



充電式クリーナー



充電式背負クリーナー



充電式ドライクリーナー



充電式噴霧器



ロボットクリーナー

清掃業界向け製品の拡充

21

マキタの取組み



充電製品メーカーに向けて

PR活動

WEB動画「八村ラップ」篇

充電式ラジオ付テレビ
「TV100」をPR



WEB動画「ロボット壘」篇

40VmaxシリーズをPR



22

マキタの取組み



ありとあらゆる
製品の充電化



一つの分野に依存しない
企業へ拡大

環境問題をはじめとする
社会課題を解決



更なる取組み

使い捨てプラスチック包装の削減
⇒紙製など環境に優しい素材への切替え推進

23

マキタの取組み



販売・サービス、物流拠点の拡充

新設した主な拠点(物流拠点も含む)

地域	都市名
日本	諫早(長崎) ※2020年4月より稼働
欧州	ベルリン(ドイツ) ユトレヒト(オランダ) ミンスク(ベラルーシ)
北米	ダラス(アメリカ) ※倉庫拡張
アジア	ヴァドーダラ等(インド) 雲林等(台湾) ハノイ(ベトナム)
中南米	アントファガスタ(チリ)
オセアニア	クライストチャーチ (ニュージーランド)

大型製品の取扱い増加を見据えた
物流拠点の拡張・新設



迅速な物流サービスを通した
顧客満足度の向上

24

マキタの取組み



販売・サービス、物流拠点の拡充

拠点網拡充のメリット

- 迅速な修理・物流
- メリット体感機会の創出・ニーズの掘り起し
- ユーザーニーズの理解
- 販売店様の販売支援



徹底した顧客密着・地域密着の
営業・サービスによる
「マキタファン」の獲得

25

2021年3月期 通期業績予想



2021年3月期業績予想 : 未定

今後業績予想の開示が可能となった段階で
速やかに開示する予定です

26

新型コロナウイルス感染症について



- 工具需要の減退により売上・利益の減少を招く可能性
⇒特に売上比率の高い欧州、日本、北米地域での感染拡大は業績に大きな影響を与える可能性
- 生産比率が高くサプライヤーが集中する中国において再び感染拡大した場合
⇒当社グループの生産や営業活動に大きな影響を与える可能性

27

配当



基本方針	連結配当性向 30%以上	
	20年3月期	21年3月期
親会社の所有者に帰属する当期利益	477億円	未定
EPS	175.80円	未定
特殊要因（税引後）	—	—
1株当たり年間配当金	53円	未定(注)
中間配当	10円	10円
期末配当	43円	未定(注)
配当性向	30.1%	30%以上

(注)2021年4月開催予定の取締役会で連結配当性向30%以上となる配当案を決定。

28



ここで記載されている見通しは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.makita.co.jp/>